

## サクラ 櫻

松下幹生

子供に戻る 母を連れ  
川面に覆う 桜の並木  
その美しさ 目を輝かす  
車の窓に 鼻くっ付けて  
歓喜の声を 上げている  
花を愛でて 老いた日の母

子供の頃に 公園へ  
花に興味がある筈もなく  
真っ先砂場 走り出す僕  
そんな子供を 見守りながら  
櫻を見上げ 満面の  
笑顔を魅せる 若き日の母

去年の桜(はな)を 思い出し  
母の影連れ 堤の花見  
見上げる桜 母の笑顔を  
思い出しては そぞろ歩きの  
ひととき返る 幸せな  
昔の春の 若き面影